

西洋の木版画



12

西洋の木版画の起源は1400年前後にさかのぼるといわれます。早くも1400年代末にはデューラーが登場し、技術と表現の両面にわたって一つの頂点を極めました。

ヨーロッパでは、ルネサンス期に透視画法(遠近法)が盛んになり、二次元の平面に深い奥行きや立体感といった三次元的、立体的な空間を描き出し、人体や物体も陰影をつけ立体的に表現するようになります。こうした表現には緻密な線刻が可能な銅版画の方が適しているため、版画の主流は次第に銅版画に移っていきます。木版画は民衆版画や本などの挿絵に細々と残るだけになっていきました。

19世紀中頃、ヨーロッパでは日本美術、とりわけ浮世絵への関心が高まります。浮世絵ではものの形を示すときには、輪郭線で囲んだ平坦な色面を用います。西洋絵画のような陰影は施されず、立体感も空間の統一性もありません。それにもかかわらず、西欧の写実的な絵画にはない強い表現力があることに人々は驚かされました。写真をはじめとする新

技術が登場し、絵画のあり方が根底から問い直されたこの時代、新しい表現を求めて、画家たちは木版画制作に取り組みます。美しい多色刷りに魅せられ、リヴィエールやルペールは試行錯誤の末に浮世絵風の多色刷り木版を完成させました。ヴァロットンの作品は白黒ですが、平面性を意識した表現に日本美術の影響が見てとれます。ゴーギャンの場合は少し複雑で、同時代の絵画やプリミティブ・アートなどいくつかの影響が合わさっています。

長い伝統をもつ日本と違い、19世紀のヨーロッパでは木版画についての情報は少なく、手探りで制作を進めなくてはなりません。この時代に初めて板目木版の版木を使ったのはベルナルドといわれますが、それもやっと1880年代末のことです。出版・商業分野で18世紀から広く普及していた木口木版の版木は簡単に入手できましたが、目の詰んだ堅い版木を彫るにはそれなりの道具と技術が必要です。この版木を用いたゴーギャンの苦心のあとは作品からも見えます。道具の面でも、日本のような彫刻刀はなく、自分が思い描く表現を実現するために、ゴーギャンはニードルや紙やすり、さらに木工用の鑿(のみ)を使い、リヴィエールは自ら道具を作ったと言われます。試行錯誤を重ねながら、彼らは自分の表現を見出していきました。

技術の点では彼らの木版画は日本の錦絵には遠く及びません。しかし、荒削りな力強い表現力は、彼らが何を求めて木版画に取り組んだかを教えてくれます。

1

作者不明(オランダ)

『貧者の聖書』第6葉(f)

1440年以前 木版、手彩色 270x196mm

Anonymous, Netherland

Biblia pauperum, page 6 (f).

2

作者不明(推定制作地:ライン川上流かシュヴァーベン地方)

ライオンの刺を抜く聖ヒエロニムス

1450年頃 木版、手彩色 200x139mm

Anonymous, probably Upper-Rhein or Swabian

St. Jerome pulling a thorn out of the paw of a lion

3

ミヒヤエル・ヴォールゲムート(1434-1519)
ヴィルヘルム・プライデンヴルフ(? - 1494)
『年代記』より 死の図像

1493 年刊 木版 194×224mm

Michael Wohlgemut and Wilhelm Plydenwurf
Imago mortis, from *Liber Chronicarum* by Hartmann
Schedel

4-5

アルブレヒト・デューラー(1471-1528)
『黙示録』より

Albrecht Dürer
Apokalypse cum figuris

4. ヨハネと七つの燭台

1511 年刊(初版 1498 年) 木版 393×281mm

The Vision of the Seven Candlesticks

5. ユーフラテス河畔の四人の天使

1511 年刊(初版 1498 年) 木版 391×281mm

The Four Avenging Angels

6

ヘンドリック・ホルツィウス(1558-1617)
永遠の洞窟のデモゴルゴン

1588-1590 年頃

木版(キアロスクーロ、黒・緑・黄土色 3 版) 348×262mm

Hendrick Goltzius
Demogorgon in the Cave of Eternity

7-8

アルフレート・レーテル(1816-1859)
『またしても死の舞踏、1848 年』より

1848 年 木版 220×320mm

Alfred Rethel
Auch ein Totentanz aus dem Jahre 1848

7. 暴動を煽る Incitement to Rebellion.

8. 勝利者としての死 Death as Victor.

9

民衆版画
十字架のキリストと十二使徒

1837 年以前 木版、手彩色 413×323mm

Popular Prints
Jesus and the Twelve Apostles

10

民衆版画
七つの悲しみの聖母

1772-1828 年頃 木版、手彩色 455×345mm

Popular Prints
Our Lady of the Seven Sorrows

11

エミール・ベルナール(1868-1941)
十字架のキリスト

1890-91 年頃 木版 352×150mm

Émile Bernard
The Crucifixion

12-21

ポール・ゴーギャン(1848-1903)
Paul Gauguin

12-18

『ノアノアのための 10 点の木版画』

1893-94 年(1921 年刷り) 木版 355×205mm 個人蔵

ただし 16. は 1893-94 年 木版多色 当館蔵

10 *Gravures sur Bois*

12. ノアノア(かぐわしい) *Noa Noa* (Fragrant Scent)

13. ナヴェ・ナヴェ・フェヌア(かぐわしき大地)

Nave Nave Fenua (Fragrant Isle)

14. アウティ・テ・パペ(川岸の女たち)

Auti Te Pape (Women at the River)

15. 宇宙創造 *The Creation of the Universe*

16. マナオ・トゥノパウ(彼女は死霊のことを考えている)

17. マナオ・トゥノパウ(彼女は死霊のことを考えている)

Manao Tupapau (Watched by the Sprits of the Dead)

18. マルル(感謝) *Maruru* (Offerings of Gods)

19

マハナ・アトゥア(神の日)

1894-95年(1921年刷り) 木版 180×200mm 個人蔵

Mahana Atua (The Day of God)

20

エウロペの略奪

1898-99年(1928年刷り) 木版 240×230mm 個人蔵

The Rape of Europa

21

テ・アトゥア(神々)

1899年(1961年刷り) 木版 240×225mm 個人蔵

Te Atua (The Gods)

22-25

オーギュスト・ルペール(1849-1918)

Auguste Lepère

22

ソルボンヌの取り壊し

1885年 木口木版 122×312mm

Demolitions of the Sorbonne

23

グラン＝オーギュスタン通り

1886年 木口木版 250×120mm

The Quai des Grands-Augustins

24

チュイルリー庭園の池

1898年 木版多色 218×335mm

The Pond in the Tuilleries Gardens

25

砕ける波、九月の潮、サン・ジャン・デ・モン

1901年 木版多色 285×400mm

Breakers, September Tide, St. Jean des Monts

26-27

アンリ・リヴィエール(1864-1951)

Henri Rivière

26

エッフェル塔の建築現場

1889年 木版多色 218×344mm

Henri Rivière

The Building Site of the Eiffel Tower

27

『ブルターニュ風景』より フレネーの入江

1891年 木版多色 230×348mm

Bay of la Fresnaye (Saint-Caast), from *Paysages Bretons*

28-30

フェリックス・ヴァロットン(1865-1925)

Félix Vallotton

28

大騒ぎ、あるいはカフェの情景

1892年 木版 170×250mm

The Brawl, or Café Scene

29

街頭デモ

1893年頃 木版 205×320mm

The Demonstration

30

告白

1895年 木版 180×222mm

A Trusting Man

31

ジャン＝エミール・ラブルール(1877-1943)

通り過ぎていく連隊

1900年(1919年の刷り) 木版 227×299mm

Jean-Émile Laboureur

The Passing Regiment

32-33

ウィリアム・ニコルソン(1872-1949)

『アルファベット』より Zは動物学者のZ

1898年(1978刷り) 245×195mm

William Nicholson

And Z for Zoologist, from *An Alphabet*

32. 木版、手彩色

33. (使われなかった版) 木版

34-35

ベルナール・ノダン(1876-1946)

『ナイフによる6点の木版画集』

1920年 木版

Bernard Naudin

Six Woodcuts composed and engraved with a Knife

34. ひとり楽団 251×128mm The Orchestra-man

35. 道化師 309×114mm A Clown

36

フランツ・マルク(1880-1916)

眠る羊飼いの女

1912年 木版 198×241mm

Franz Marc

A Sleeping Shepherdess

37

エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー(1880-1938)

脱穀する人

1922年 木版 493×640mm

Ernst Ludwig Kirchner

Thresher

38

ヨルク・シュマイサー(1942-2012)

『日本の伝説』より 天狗松と武五郎

1972年 木版 515×370mm

Jörg Schmeisser

The Tengu Pine and Takegoro, from *Holzschmitte zu*

Japanischen Legenden

畦地梅太郎コーナー Umetaro Azechi

海岸 Seashore

1926年 鉛凸版 98×140mm

『満洲』より 街の家(一)

House on the Street, from *Manchuria*

1944年 木版多色 240×330mm

山男(二) Mountaineer No.2

1953年 木版多色 329×240mm

火の山の思案 Anxiety over Volcano

1980年 木版多色 389×289mm

浮世絵玉手箱

尾形月耕(1859-1920)

Ogata Gekkō

婦人風俗尽 挿花

Manners and Customs of Women:

Flower Arrangement

明治24年(1891) 木版多色

婦人風俗尽 亀井戸藤

Manners and Customs of Women:

Wisteria at Kameido

明治24年(1891) 木版多色

婦人風俗尽 堀切の雨や菖蒲の愛競

Manners and Customs of Women:

Irises at Horikiri in Rain

明治24年(1891) 木版多色